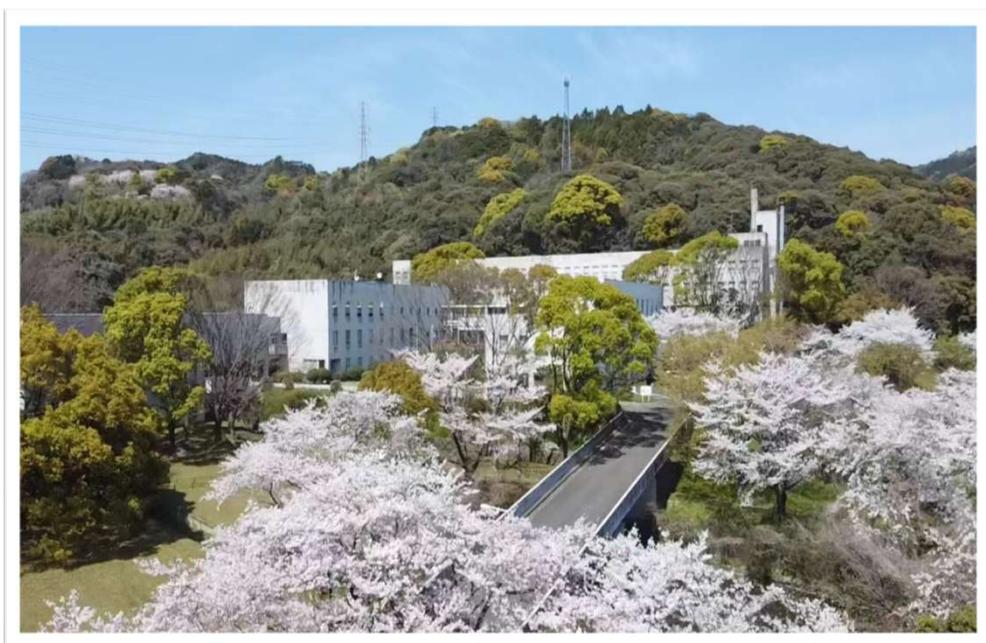


# 令和7年度 第1回佐賀県教育センター運営協議会



## < 説明資料 >

令和6年度事業評価結果及び  
令和7年度事業評価計画について

- (1) 研修課
- (2) 教育支援課

# 令和6年度事業評価結果及び 令和7年度事業評価計画について

## (1) 研修課

- 総合企画担当
- 教職研修担当

# 令和6年度 研修課 事業評価 結果

番号	事業名	評価項目	指標	評価結果	備考
1	必須研修	初任者研修受講者の評価	平均3.4以上	達成 (3.79)	受講者322名
		中堅教諭等資質向上研修受講者の評価	平均3.4以上	達成 (3.63)	受講者175名
		2年目研修受講者の評価	平均3.4以上	達成 (3.83)	受講者296名
		3年経験者研修受講者の評価	平均3.4以上	達成 (3.71)	受講者333名
		養護教諭研修受講者の評価	平均5.1以上	達成 (5.60)	受講者60名
		教育行政職員研修受講者の評価	平均5.1以上	達成 (5.20)	受講者563名
		職務別研修受講者の評価	平均5.1以上	達成 (5.40)	受講者1272名
		課題別研修受講者の評価	平均5.1以上	達成 (5.65)	受講者256名

※評価はアンケート結果(経験年数別研修は4件法、その他は6件法)による

※職務別研修、課題別研修の受講者数は、各研修でアンケート調査の対象となった人数

# 令和6年度 研修課 事業評価 結果

番号	事業名	内容・評価項目	指標	評価結果	備考
2	希望等研修	希望等研修受講者の評価	平均5.1以上	達成(5.49)	受講者3,706人
8	インターネット活用	教育センターWebからの情報提供 教育センターWebの総アクセス件数	年間アクセス数 350万件以上	達成 (537万件)	

※希望等研修の受講者数は、アンケート無回答者を含む人数

# 令和7年度 研修課 事業計画

## 研修課 〈総合企画担当〉

### 必須研修

#### ●初任者研修

校外研修12日のうち、共通研修5日と選択研修1日を実施する。

#### ●中堅教諭等資質向上研修

校外研修10日のうち、共通研修6日と自己課題解決研修（選択研修）4日を実施する。

#### ●2年目研修

校外研修3日のうち、フォローアップ研修1日と選択研修2日を実施する。

#### ●3年経験者研修

校外研修3日のうち、全校種合同研修会1日と企業福祉施設等体験研修2日を実施する。

#### ●養護教諭経験年数別研修

経験年数に応じた各研修を実施する。

- ・新規採用養護教諭研修4日
- ・養護教諭2年目研修2日
- ・養護教諭3年経験者研修2日
- ・中堅養護教諭資質向上研修2日

#### ●教育行政職員研修

- ・教育行政職員（新規採用職員・主事・主査・事務主任・事務長・統括事務長等）を対象とした各研修を実施する。

# 研修課〈教職研修担当〉

## 必須研修(職務別研修・課題別研修)

### ●職務別研修

教職員の職務に応じた専門的な知識や技能の向上を図るために、職務別を実施する。

### ●小学校新任理科担当教諭研修

- ・令和2年度より、対象者を「初めて理科の授業を行う教諭」として、1日研修を実施する。
- ・令和4年度より、繰り返し確認が必要な内容をオンデマンドで提供し、半日研修を対面で実施する。
- ・佐賀市、佐賀市を除く東部地区、西部地区、北部地区の4地区に分け、同内容を4回実施する。

### ●中・高新任理科教諭研修

- ・新規採用の理科担当教諭を対象として、1日研修を対面で実施する。
- ・令和4年度より、繰り返し確認が必要な内容をオンデマンドで提供する。

### ●小学校新任家庭科担当教諭研修

- ・令和4年度に、対象者を「初めて家庭科の授業を行う教諭」とし、衣生活分野と食生活分野についてそれぞれ半日研修を新設した。
- ・東部地区、西部・北部地区の2地区に分け、同内容を2回ずつ実施する。
- ・食生活分野については、リアルタイム・オンラインで実施し、受講者は所属校の家庭科室において実習を行い、実習の振り返りや情報交換を行う。

# 研修課〈教職研修担当〉

## 希望等研修【本講座】

### 【R7年度】

「教科・領域等の専門的かつ実践的指導力の向上を図る」ことを目的とし、  
本講座 88本(※設定していたが開講しないST講座4本含む)を設定

◆著名な講師を含むオンラインによる研修を充実

リアルタイム・オンラインを22本、オンデマンドを3本実施予定

◆スーパーティーチャーが所属校で行う講座(14本)を実施予定

◆Plant(全国教員研修プラットフォーム)の活用

研修受講履歴を活用した新しい教師の学びの実現

◆県内の教育課題に対応した研修の充実・設定

外国につながる児童生徒への支援講座、消費者教育講座、主権者教育講座など

# 研修課〈教職研修担当〉

## インターネット教育活用事業

### 【R7年度】

昨年度に引き続き、教育センターWebにより、教育に関する最新情報や研究成果等を発信し、県内教職員の「教育情報ポータルサイト」としての活用を目指す。

- ◆ 教育センターWebサイトの運用
  - ・ Web運用総括を教職研修担当で行い、ページの更新は各担当で行う
- ◆ 研修情報の発信（実施要項、緊急時の連絡等）
- ◆ 各種教育情報の発信
- ◆ 佐賀県教育センター内の研究物や指導案を検索するための「SAGAせ～る指導案」を提供
- ◆ 教育センターWeb上の受講者専用ページにて、オンデマンドによる研修を実施  
**要望にお応えし、随時更新をしています！**

# 研修課

## 研修に係る確認事項

### ◆受講に必要な連絡等

- ・ オンラインに係る受講者への連絡等は、職務別研修・課題別研修・希望等研修とともに「新教育情報システム(SEI-Net)メール」で行う。情報共有のため、教頭先生（副校長先生）をCCに入れて連絡を行う。

### ◆緊急時の連絡等

- ・ 台風や大雨等の悪天候による研修の延期や変更の連絡は、教育センターWebで行う。原則、文書や電話による連絡はしない。  
※「緊急時の連絡」「近日実施予定の研修」「研修実施要項」に反映

## 参考資料

# 研修評価の指標について

100点満点中の85点を高評価の基準としている。

### 4件法

評価項目(4つ)

- |          |    |
|----------|----|
| ・そう思う    | 4点 |
| ・だいたい思う  | 3点 |
| ・あまり思わない | 2点 |
| ・思わない    | 1点 |

4点満点

4点満点の85% → 3.4

評価指標 3.4

### 6件法

評価項目(6つ)

- |            |    |
|------------|----|
| ・とてもそう思う   | 6点 |
| ・そう思う      | 5点 |
| ・少しそう思う    | 4点 |
| ・あまりそう思わない | 3点 |
| ・そう思わない    | 2点 |
| ・全くそう思わない  | 1点 |

6点満点

6点満点の85% → 5.1

評価指標 5.1

## (2) 教育支援課

- 研究調査担当
- 生徒支援担当

# 令和6年度 教育支援課 事業評価 結果

番号	事業名	内容・評価項目	指標	評価結果	備考
3	プロジェクト研究	プロ研委員、センター所員の取組意欲、理解度、活用意識	平均3.4以上	達成(3.81)	調査対象 委員17名
4	個別実践研究	センター所員の取組意欲、理解度、活用意識	平均3.4以上	達成(3.48)	調査対象 所員11名
5	学校支援	学習状況調査の結果の分析・活用に係る学校支援 支援校教員の理解度、キーワードに沿った項目	平均3.4以上	達成(3.83)	調査対象 1,030名 支援実施 59校
6	学校支援	教育相談・生徒指導、特別支援教育に係る学校支援 支援校教員の理解度、効用感、活用意識	平均3.4以上	達成(3.88)	調査対象 1,653名 支援実施 89件

# 令和6年度 教育支援課 事業評価 結果

番号	事業名	内容・評価項目	指標	評価結果	備考
8	図書資料室管理	資料の収集 教科書展示会の実施	評価しない	—	
9	広報業務	教育センターメールマガジン「ミネルバ」の発信 SNSアプリ「LINE」による情報発信	評価しない	—	

# 全所体制での研究

## 二大特集 令和6年度 授業に役立つコンテンツ

小学校  
国語科、算数科  
中学校  
国語科、数学科、英語科

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、大切なことは？

目指す「児童生徒の学びの姿」と、それを実現する「教師の働きかけ」のポイントは？

授業改善について、ポイントと具体が分かる！

プロジェクト研究

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

「気になる」が分かる

単元（題材）を通過して身に付ける資質・能力を明確にした授業づくりとは？

単元（題材）のまとめりの中で、評価の場面や方法の具体を知りたい！

授業の改善と評価の改善を両輪として行っていくには？

小学校  
社会科、算数科、図画工作科、外国語科、道徳科、学校保健  
中学校  
理科、音楽科、美術科、技術・家庭科（家庭分野）、道徳科

個別実践研究（小・中学校各教科・領域等）

指導と評価の一体化

を図るためのコンテンツの開発

子どもたちのためにがんばる先生方をいつでも応援する！

佐賀県教育センター SPEC

特別増刊号

物価高でも価格据置き ¥0 FREE

SRCC SAGA Prefecture Educator Center

授業に役立つコンテンツ R6 個別実践研究 R6 授業に役立つコンテンツ R6 授業に役立つコンテンツ R6 授業に役立つコンテンツ R6



## 教育支援課 <研究調査担当><生徒支援担当>

### 5 学校支援

#### 学習状況調査の分析・活用に係る学校支援の実績

	学校支援件数	支援対象者数
令和5年度	51件	852名
令和6年度	59件	1,030名

### 6 学校支援

#### 教育相談・生徒指導、特別支援教育に係る学校支援の実績

	学校支援件数	内訳		支援対象者数
		教育相談	特別支援教育	
令和5年度	117件	73	44	2,336名
令和6年度	89件	47	42	1,653名

### 3 プロジェクト研究(2か年計画2年目)

センター所員と研究員(学校の教職員)とでプロジェクトチームを組織して進める。

○小学校：国語科、算数科 中学校：国語科、数学科、英語科

### 4 個別実践研究(1か年計画)

センター所員がチームを組んで、原籍校と連携を図りながら進める。

○小学校：図画工作科、外国語科 中学校：理科、音楽科、美術科

○教育相談・生徒指導、特別支援教育



# 【個別実践研究】 小学校：図画工作科、外国語科

研究主題

中学校：理科、音楽科、美術科

## 児童生徒が、各教科における資質・能力を身に付けるための授業づくり

### ○個別実践研究コンテンツの作成予定（一部）

令和7年度 授業改善センター 個別実践研究（小・中学校各教科）

指導と評価の一体化を図るための  
授業改善のポイント

## Sample

**指導と評価の一体化を図るために**

指導と評価の一体化を図るためには、児童生徒一人一人の学習の成立を促すための評価という視点を一層重視し、教師が自らの指導のねらいに応じて授業での児童生徒の学びを振り返り、学習や指導の改善に生かしていくことが大切です。

学習指導要領で重視している「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を通して各教科等における資質・能力を確実に育成する上で、学習評価は重要な役割を担っています。



**I. 単元（題材）をデザインする**

- 学習指導要領では、資質・能力を育成するため、単元や題材などの内容や時間のまとまりの中で「主体的・対話的で深い学び」を実現することが大切に示されています。
- 「指導と評価の一体化」の観点から、題材の指導と評価の計画を作成することが求められています。
- 教師が児童生徒に身に付けさせたい資質・能力を明確にし、意図的・計画的に授業づくりを行うことができます。
- 児童生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができます。

＜詳しくは、「単元（題材）デザイン FIRST STEP」ハ＞

**II. 学習評価の充実を図る**

- 学習評価の目的は、児童生徒の資質・能力を育成することです。児童生徒の学習状況を見取り、児童生徒の学習改善や教師の指導改善に生かすことが大切です
- 単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うと同時に、評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を評価するとし、授業の改善と評価の改善を両輪として行っていくことが必要です。

＜詳しくは、「学習評価 FIRST STEP」ハ＞

小学校外国語科\_学習指導プラン

令和7年度 授業改善センター 個別実践研究（小・中学校各教科）

しよう

## Sample

**内容**

る内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現

いて、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡

てもらうために、お勤める理由やその国の楽しみ

に、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて

資料を例に

考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
お勤める国のことを相手によく知ってもらうために、お勤める理由やその国の楽しみ方、自分が感じたことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話し	お勤める国のことを相手によく知ってもらうために、お勤める理由やその国の楽しみ方、自分が感じたことなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとしている。
本単元の評価規程は、「相手にお勤める国のことをよく知ってもらうために、お勤める理由やその国の楽しみ方、自分が感じたことなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書こう」となるが、次単元と合わせて、記録に残す評価を行う。	本単元の評価規程は、「相手にお勤める国のことをよく知ってもらうために、お勤める理由やその国の楽しみ方、自分が感じたことなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書こう」となるが、次単元と合わせて、記録に残す評価を行う。

小学校外国語科\_授業実践のまとめ

令和7年度 授業改善センター 個別実践研究（小・中学校各教科）

第6学年

国を紹介しよう（全6時間）

## Sample

相手によく知ってもらうために、お勤める理由やその国の楽しみ方、自分が感じたことなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて話そうとしている。

知ってもらうために、お勤める理由やその国の楽しみ方、自分が感じたことなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて話そうとしている。

※「単元デザイン FIRST STEP」

### その他

- ・PDCAサイクルを意識した指導と評価の一体化を図るための授業改善のポイント
- ・学習指導の展開案(学習指導プラン)
- ・授業のまとめ及び授業のまとめ(動画)
- ・授業モデル

など

令和7年度 佐賀県教育センター 授業公開

# プロジェクト × 個別実践 研究 研究

小・中学校各教科

『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善のポイントとは？  
『指導と評価の一体化』を図る授業改善について、学びたい！



児童生徒の資質・能力を育成するために、よりよい授業づくりを行いたいと思っている先生方へ  
教育センター所員による授業を参観してみませんか？

今年度、教育センターでは、小学校3教科・中学校2教科の授業を公開いたします！



## 中学校 数学

令和7年7月  
第2学年 領域「数と式」  
授業者：佐賀県教育センター  
所員 原 正和  
(中学校数学科担当)  
会 場：佐賀市立昭栄中学校

## 中学校 美術

令和7年7月  
第7学年 領域「表現」  
授業者：佐賀県教育センター  
所員 砂山 涼子  
(中学校美術科担当)  
会 場：小城市立小中一貫校芦刈観瀨校

## 小学校 国語

令和7年9月  
第5学年 領域「書くこと」  
授業者：佐賀県教育センター  
所員 有馬 崇  
(小学校国語科担当)  
会 場：神埼市立千代田中部小学校

## 小学校 外国語

令和7年9月  
第5学年 領域「話すこと」  
授業者：佐賀県教育センター  
所員 内堀 瑛太  
(小学校外国語科担当)  
会 場：吉野ヶ里町立東育振小学校

## 小学校 算数

令和7年9月  
第4学年 領域「数と計算」  
授業者：佐賀県教育センター  
所員 廣瀬 圭吾  
(小学校算数科担当)  
会 場：唐津市立相知小学校

授業公開の詳細や申込方法などは、別紙にて案内いたします

《問合せ先》

佐賀県教育センター  
佐賀県佐賀市大和町大字川上927番地  
TEL 0952(62)5214(研究調査担当)



## 【研究成果の周知方法】

- ① 授業公開と授業研究会の実施
- ② Webサイトによる研究成果の発信・活用推進
- ③ 検証授業のまとめ(動画)による発信
- ④ 研修や学校支援における活用
- ⑤ 「LINE」による周知・活用推進

佐賀大学との連携・協力事業：  
大学教員との連携により研究の質の向上  
を図る。

## 教育支援課 <研究調査担当>

### 学校支援事業

#### 【目的】

所員の専門性を生かして各学校や各種研究団体への支援を行い、教育活動の改善と充実に寄与する。

#### 【種類】

##### ア 学校等へ出向いての支援

指導助言 実践発表 資料提供 など

##### イ 来所者への支援及び各種通信手段による支援

実践紹介 資料提供 など

学力向上

教育相談

生徒指導

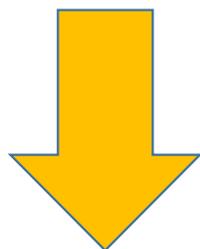
特別支援教育

人権・同和教育

情報教育

# 学習状況調査の分析・活用講座【オンデマンド研修】

- ・校内研修の進め方
- ・調査結果の分析及び活用の仕方



各学校での自立した取組を促す

学力向上対策コーディネーターや校内で学力向上を推進する先生方による校内研修の企画、運営

学習状況調査の分析・活用講座

校内研修の進め方  
～調査結果を活用した校内研修の流れと留意点～

佐賀県教育センター

や（チーム意識）を高め、協働する  
買って共通理解し、学校全体の共通実践に  
が大切！  
のが、学力向上対策コーディネーターの先生方  
となって校内研修を運営される先生方です！！

今後の取組の決定【学年別グループ】  
討した  
後の取組  
「算数では、…  
高学年では今後、どのような取組を  
行っていけばよいと思いますか？」  
先達取組に於いて、無理なく継続できる取組

学習状況調査の分析・活用講座

学習状況調査の分析及び活用  
～学習状況の把握と指導改善～

佐賀県教育センター

え、ワークシートに記入する

教科	学習状況	指導改善の手立てを考える際のポイント
算数	…	…
国語	…	…
英語	…	…
理科	…	…
社会	…	…
総合	…	…
体育	…	…
音楽	…	…
美術	…	…
道徳	…	…

考える視点  
一部に焦点を当てて、  
図る（ピンポイントで）  
たる学習過程の中で、  
図る（プロセスの中で）  
ワ その他の方法で、指導改善を図る

各学校における指導改善・充実に役立てる

## 教育支援課

### 7 図書資料室管理

教育に関する書籍や刊行物、研究資料等を収集・整理し、県内教職員の研修を支援する。

### 8 広報業務

教職員の資質向上に資する教育センターの取組や講座の案内・募集等の周知・広報を行い、県内の教職員に役立つ情報の提供を推進する。